

第3回菊池市公売会を開催します!

市税・国保税などの徴収のために、差押えた家電製品や食器・日用品類などを、次のとおり公売します。購入を希望する人は、この機会にぜひご参加ください。

と き 11月27日(木) 午前9時30分～
(開場は午前8時30分)

ところ 七城公民館(七城総合支所横)

公売物件

自動車、家電製品、食器・日用品類、その他
※詳細は、11/1 回覧板の「公売会チラシ」をご参照ください。

公売方法 入札による(一部セリあり)

当日必要なもの 印かん(認め印で可。法人の場合は代表者印)、購入代金(入札金額および消費税)、本人が確認できるもの(免許証、保険証など)、委任状(代理人が入札する場合)

その他

- 公売財産の引渡しは、買受代金納付時の現況有姿で行います。
- 公売前に滞納税が完納になった差押物件は、公売中止となります。
- 物件は、使用品が多く、キズなどがある場合がありますので、ご理解の上、入札してください。

問い合わせ先 税務課収納対策室

夢美術館情報

問い合わせ先 ☎(23)1155

●第4回

女性のしごと展

期間:10月29日(水)～11月19日(水)

福を呼ぶ招き猫・やさしいオブジェ・遊び心あふれる古布小物や服・個性あふれる陶芸など一つひとつ愛情を込めて、ていねいに作りました。

●第4回夫婦の手紙・絵手紙展

期間:11月22日(土)～1月31日(土)

「口に出しては言えない、日頃の感謝の想いを込めて・・・」全国に公募したたくさんの作品を展示します。

※開館時間 午前9時～午後6時

※休館日 11月25日(火)



11月の「税」の納期限 12月1日(月)

問い合わせ先 税務課

- 固定資産税第4期
- 国民健康保険税第5期

※口座振替を利用している人は、11月25日(火)に振替を行いますので、残高の確認をお願いします。

わいふ一番館だより

傘寿・菊池高校 100周年記念の祝いの油絵展

御村 春子

期間:11月5日(水)～11月16日(日)

創立100周年を迎える菊池高校と、菊池高校出身で傘寿を迎える私とを記念して個展をいたします。皆さん、ぜひご覧ください。

などの申告を正しく行うことが大切です。
問い合わせ先 菊池税務署
☎(25)2121
※自動音声案内

問い合わせ先 わいふ一番館
☎(24)6630



給与所得者の年末調整

12月は、給与などに係る源泉所得税の年末調整の月です。毎月の給与などから源泉徴収された所得税の1年間の合計額と、その年の給与総額に対する年税額とは一致しないのが普通です。このため、源泉徴収税額の過不足分を精算する必要があります。この手続を「年末調整」と呼んでいます。

大部分の給与所得者は、年末調整により、その年の納税を完了することになりますので、年末調整が正しく行われるために、勤務先に扶養親族や保険料

るものです。
今年、「IT化・国際化と税」をテーマとして、経済活動のIT化・国際化をはじめとした社会・経済情勢の変化に伴う税務行政の様々な取り組みについて、広報・広聴活動を行うことになっています。

また、この期間、給与所得者や主婦、児童・生徒などを対象として、税を身近なものとして考えていただけるような行事を企画しています。

問い合わせ先 菊池税務署
☎(25)2121
※自動音声案内

ご存じですか 「税を考える週間」

11月11日(火)から17日(月)までは「税を考える週間」です。税金は、私たち国民が健康で豊かな生活ができるように、国や地方公共団体が活動を行うための大切な財産です。

「税を考える週間」は、国民生活に深いかわりを持つている税について、その意義(必要性)および役割(使途)や税務行政の現状を分かりやすく説明することも、皆さんに、税の仕組みや目的を考えて、国の基本となる税に対する理解を深めていただくために設けられています。

ふるさとを知らう シリーズ②⑧

文教菊池の人々(江戸期の人物篇)

奥山静叔 (秩・礼卿)

肥後蘭方医の さきがけ

奥山静叔(一八一七～一八九四)は、山鹿郡相良村(現・山鹿市菊鹿町)の儒医奥山氏の出で、菊池市には、奥山家に



奥山静叔の墓(熊本市池田住生院境内)

に関係ある家が少なくありません。菊池市内の「奥山医院」は、静叔の甥(兄寧の子)敬造の孫の開業で、静叔自筆の「奥山家系譜」などが保存されています。同系譜によれば、静叔は「天保八酉(一八三七)年八月浪華に遊学し、緒方洪庵師に入門す。留りて西洋学を学ぶこと十年。弘化三丙午(一八四六)年六月帰る。同冬十二月長崎に遊び、阿部魯庵宅に寄宿す。同四未正月帰る。」(原文)と記されています。また洪庵の「適塾」に入門を許された肥後藩出身は一〇名、静叔は、弘化二(一八四五)年から翌三年五月まで「塾頭」を勤めています。(伴忠康「適塾をめぐる人々」)

洪庵は、二二歳の静叔の入門を簡単に許可しませんでした。静叔は、按摩などで生活費を稼ぎ、「連日洪庵ノ門外ヲ去」りませんでした。その静叔の一途さに感動させ、ついに門下生にしました。その後、静叔は洪庵の身辺の世

話をしながら、学業は「刻苦精励」そのものでした。特に静叔は「蘭語二長ジ」、きれいな書写で学費を捻出しています。(東肥医学会「高橋春圃伝・奥山静叔伝」)

静叔は、帰藩直後に「蘭学心懸け厚く出精致し、学業相進むに付き、御心附けとして毎歳八木(米のこ)と「五俵宛」の待遇を受け、嘉永二(一八四九)年三月、内命で壺井に蘭医を開業、オランダ語も教えています。

嘉永六(一八五三)年には諸役人段・蘭書和解御用、ペリー来航直後、一時期「焰硝作り込み」・「黄花(硫黄ばな)取り」や「御焰硝製法所」に勤務、安政四(一八五七)年には蘭学指南引廻、文久三(一八六三)年には次中小姓医師で藩主の侍医、明治には新設の医学所での蘭学教導など、肥後藩の蘭医として多大な貢献をしています。

(文責) 社会教育指導員 堤 克彦

人権同和教育シリーズ④② 平成19年度 菊池市まちづくり人権フェスティバル 出品作品紹介

(人権に関する絵またはポスター)



特選 戸崎小学校 宮川 早苗さん
テーマ「友だちを大切にしよう」



特選 七城中学校 坂本 安純さん
(平成19年度卒)
テーマ「いじめ」で幸せになれるか?

(人権標語)

特選 迫水小学校 前川 侑美さん
だじょうぶ
私にはなし
聞くからね

(人権に関する詩)

特選 河原小学校 山下 りゅうすけくん
えがお
えがおが さげんでいるよ。
えがおが さげんているよ。
えがおが さげんているよ。
えがおが さげんているよ。
えがおが さげんているよ。
えがおが さげんているよ。
えがおが さげんているよ。
えがおが さげんているよ。

特設相談日

人権擁護委員さんによる人権相談が開催されます。相談は無料で秘密は守られます。お気軽にご相談ください。



と き 12月2日(火)
午前10時～午後3時
ところ 菊池市中央公民館・旭志公民館(多目的研修センター)・七城多目的研修センター・泗水地域福祉センター
問い合わせ先 人権啓発課